

# 05

## 3つの目標と10の重点プロジェクト

3つの目標

10の重点プロジェクト

「金沢世界都市構想」の基本テーマである「世界の中で独特の輝きを放つ都市づくり」、「住む人一人ひとりの幸せをめざす都市づくり」を基本に、金沢の個性・イメージを生かし、社会環境の変化、この10年間の取り組みへの評価、これからのまちづくりの方向性を踏まえ、今後10年でめざすべき新たな目標として、「元気なまち」、「美しいまち」、「安心して暮らせるまち」金沢をつくることを掲げます。

そして、これら3つの目標を実現するため、課題ごとに施策を重点化、総合化し、庁内横断、公私協働の体制で取り組むため、10の重点プロジェクトを掲げ、数値目標を示しながら進めていきます。



### 3つの目標

<p>目標 <b>1</b></p>	<p><b>元気なまち・金沢をつくる</b></p>	<p>金沢は藩政期以来、北陸を代表する都市として中心的な役割を果たしてきました。今後、新たな都市基盤の整備に合わせ、金沢市の拠点性がますます向上する一方、人・モノ・情報の流動性が高まることで、他都市・他地域との競争も厳しくなることが予想されます。本市が個性豊かな北陸の中核拠点都市としてその役割を果たしていくためにも、広域交通基盤を生かした拠点性の高い都市づくり、国内外との交流促進、時代を先導するものづくり産業の形成と魅力ある雇用の創出、学術都市の特性を生かした人づくりに取り組むことで、風格と賑わいのある「元気なまち・金沢」をつくります。</p>
<p>目標 <b>2</b></p>	<p><b>美しいまち・金沢をつくる</b></p>	<p>金沢のまちは、白山山系に連なる3つの台地、丘陵とその間を流れる2つの清流など、人智を超えた自然の造形がその基盤となっています。そして、こうした潤いある自然環境の上に、私たちの先人の知見が積み重ねてきた歴史や文化、美しいまちなみが息づいています。</p> <p>これら金沢の財産である自然・歴史・文化を守り伝えていくためにも、これまで以上に、人と自然との共生、自然と調和した都市環境の創出に心がけるとともに、歴史・文化を生かしたまちづくりに努めることで、金沢の大切な個性を磨き高め、地球環境にやさしい「美しいまち・金沢」をつくります。</p>
<p>目標 <b>3</b></p>	<p><b>安心して暮らせるまち・金沢をつくる</b></p>	<p>市民の豊かな暮らしを実現するためには、安全と安心の確保が不可欠です。</p> <p>金沢には、生活の中で培われてきたコミュニティが脈々と受け継がれ、地域の暮らしを支えてきました。近年、このコミュニティの弱体化が指摘される一方、NPOなどによる地域や世代の枠を越えた新しい活動も生まれつつあります。また、市民のまちづくりへの参加意識も高いことから、公私協働の土壌を生かした金沢ならではの市民と行政が一体となった取り組みを積極的に進めていく必要があります。</p> <p>少子高齢化が進む中で、コミュニティを大切にし、全ての人々が安心して暮らせる環境づくり、若い世代が安心して子育てできる環境づくりに努めることで、市民一人ひとりが自立し、安全で、「安心して暮らせるまち・金沢」をつくります。</p>

01 計画の概要

02 計画の基本指標

03 計画の推進体制

計画策定の背景と課題

05 103つの重点プロジェクト

# 10の重点プロジェクト

3つの目標 10の重点プロジェクト

## 1 project

### 世界に開かれた「交流都市」形成プロジェクト

金沢港、北陸新幹線及び広域道路の整備を進め、また、小松空港の機能を生かして、金沢を中心とした圏域での国内外の人・モノ・情報の交流を促すなど、世界に開かれた交流都市の形成を図ります。

- 〈主な事業〉
- 国際交流拠点の整備・充実
  - 圏域交流の推進
  - 新幹線開業に向けた整備・促進
  - コンベンションの振興
  - 新たな芸術活動の創造（再掲）

〈数値目標〉

項目	現状値	目標値
金沢港の取扱貨物量	363万トン／年 (平成16年)	628万トン／年 (平成27年)
金沢駅の乗車人員数	757万人／年 (平成16年)	1,000万人／年 (平成27年)
コンベンションの年間参加者数	72,262人 (平成16年度)	110,000人 (平成27年度)



## 2 project

### 魅力と賑わいのある「快適都市」創造プロジェクト

金沢が本来有するコンパクトシティとしての都市構造を生かし、快適で賑わいと活力に満ちた中心市街地を形成します。また、環状道路や中心市街地と郊外市街地とを円滑に結ぶ交通体系の整備を進め、自然環境と都市機能の双方を享受できる快適都市の創造をめざします。

- 〈主な事業〉
- 中心市街地の活性化
  - 郊外住環境の整備
  - 都市圏・都市内道路の整備・充実
  - 公共交通の活性化
  - 金沢ナンバーを活用した地域振興

〈数値目標〉

項目	現状値	目標値
都心軸の歩行者通行量（休日） *武蔵ヶ辻、香林坊、片町の歩行者交通量の合計	23,452人 (平成17年)	25,800人 (平成27年)
住宅建築戸数 ・まちなか区域における新規着工住宅戸数 ・地区計画区域等における戸建住宅建築戸数	477戸／年 224戸／年 (平成14～16年の平均)	500戸／年 300戸／年 (平成18～22年の平均)
環状道路網の供用率 ・内環状道路 ・中環状道路 ・外環状道路（海側幹線は側道部の供用率） ・環状道路全体（海側幹線は側道部の供用率）	100% 95.3% 79.2% 86.8% (平成18年4月末)	100% 100% 92.3% 95.6% (平成27年度末)
路線バスの年間利用者数（市内線）	22,429千人 (平成16年)	23,000千人 (平成27年)



## 3 project

### 基幹・先端・ニッチ・クリエイティブな「ものづくり産業」創出プロジェクト

ものづくりの伝統と豊富な文化特性、港湾等の都市基盤、学術の集積を生かした、基幹・先端・ニッチ・クリエイティブ産業を創出していきます。金沢が生み出す人・モノ・文化を「金沢ブランド」として国内外に発信し、元気な金沢をつくります。

- 〈主な事業〉
- ファッション産業の育成・振興
  - 企業立地の促進
  - 学術交流の推進
  - 国際交流の推進
  - 安定した雇用の創出

〈数値目標〉

項目	現状値	目標値
製造品出荷額等（従業員1人当たり）	2,779万円 (平成16年)	2,800万円 (平成27年)
工業団地の分譲率 ・金沢テクノパーク ・第4次安原異業種工業団地 ・いなほ工業団地（第一工区、第二工区） ・かたつ工業団地（第一工区、第二工区）	58.1% 89.0% 23.1% 0% (平成17年度末)	100% 100% 100% 100% (平成27年度末)
産学共同研究件数	37件／年 (平成16年度)	40件／年 (平成27年度)



## 4 project

### 子どもとともに育つまち「次代を担う人材」育成プロジェクト

個性豊かなまち金沢を未来へ伝えていくために、知性・感性を備えた優れた人材の育成をめざします。また、学校教育に金沢の自然、歴史、文化を学ぶ機会を積極的に取り入れ、地域に貢献し、世界に通ずる人材を育てていく環境を整えるなど、子どもとともに育つまちづくりを進めます。

- 〈主な事業〉
- 子どもの体験・交流機会の創出
  - 玉川こども図書館（仮称）の整備
  - 「学校教育金沢モデル」の推進
  - 地域に開かれた学校づくり
  - 金沢ゆかりの文化の保存・活用
  - 子育て意識の啓発と情報提供（再掲）

〈数値目標〉

項目	現状値	目標値
英検3級レベル以上の中学3年生の割合 (英語能力判定テストの結果(日本英語検定協会主催))	27.1% (平成17年度)	70% (平成27年度)
子ども科学財団が実施する児童科学教室、サイエンスクラブの修了者数 ・児童科学教室（小学5,6年生2年間修了者） ・中学生サイエンスクラブ（1年間修了者）	4,561人 195人 (平成17年度末)	5,700人 700人 (平成27年度末)
子ども科学財団が実施する算数チャレンジクラブ、数学チャレンジクラブの修了者数 ・算数チャレンジクラブ（小学5,6年生2年間修了者） ・数学チャレンジクラブ（中学生3年間修了者）	26人 0人 (平成17年度末)	700人 300人 (平成27年度末)



01 計画の概要

02 計画の基本指標

03 計画の推進体制

計画策定の背景と課題

05 103つの重点プロジェクト

3つの目標  
10の重点プロジェクト

## 5 project 潤いのある自然に満ちた「人と地球環境」共生プロジェクト

身近な暮らしの中から金沢の自然環境の保全・涵養に努めるとともに、地球温暖化防止などのグローバルな課題への対応を進め、豊かで潤いのある自然、人と地球環境とが共生する美しい金沢をつくります。

- 〈主な事業〉
- 農林業等の担い手の育成
  - 自然環境の保全
  - エネルギー・資源の有効活用
  - 環境にやさしい活動の推進
  - 循環型社会の推進

〈数値目標〉

項目	現状値	目標値
新規就農者数	58人/10年 (平成8~17年度の合計)	150人/10年 (平成18~27年度の合計)
金沢市におけるエネルギー消費量 MJ:メガジュール エネルギーを表す単位 1J≒0.24カロリー 1MJ=1,000,000J	41,004百万MJ (平成15年度)	36,353百万MJ (平成22年度)
ごみのリサイクル率	12.1% (平成16年度)	25.1% (平成27年度)



## 6 project 古いものと新しいものが調和する「美しい景観」形成プロジェクト

歴史を大切にすることを基本に、歴史的なまちなみや建造物などの伝統的景観の保存と近代的都市景観の創出を調和させることで、古いものがある新しいものもある魅力的で美しい金沢をつくります。

- 〈主な事業〉
- 地域資源を活かしたまちづくり活動の支援
  - 緑化の推進
  - 伝統的都市景観の保全
  - 新しい都市景観の創造
  - 文化遺産の保存

〈数値目標〉

項目	現状値	目標値
まちづくり協定や地区計画の締結件数	61件 (平成17年度末)	100件 (平成27年度末)
都市公園面積(市民1人当たり)	10.8m <sup>2</sup> (平成16年度末)	20.0m <sup>2</sup> (平成27年度末)
沿道景観形成区域の指定数	0地区 (平成17年度末)	10地区 (平成27年度末)
金沢市内の国指定史跡数	1箇所 (平成17年度末)	4箇所 (平成27年度末)



## 7 project 文化・芸術が未来を拓く「多彩な空間・活動」創造プロジェクト

金沢を彩る固有の文化を大切にし、芸能、工芸、食といった伝統文化を次世代へと継承するとともに、革新的な取り組みを通じ、新たで多彩な文化活動の場や機会を創造するなど、市民と一体となって文化、芸術が華さく美しい金沢をつくります。

- 〈主な事業〉
- ミュージアムとまちとの共生
  - 特色ある教育の推進
  - 子どもの体験・交流機会の創出(再掲)
  - 芸能・工芸・食文化の保存・継承
  - 新たな芸術活動の創造

〈数値目標〉

項目	現状値	目標値
金沢21世紀美術館の賛助会員数	90社 (平成18年3月末)	200社 (平成27年度末)
金沢21世紀美術館のサポートスタッフ登録数	99人 (平成18年3月末)	200人 (平成27年度末)
金沢市民芸術村の年間利用者数	203,773人 (平成16年度)	214,000人 (平成27年度)
まちなかの文化施設の年間入館者、利用者数 *中心市街地に位置する主要な公共施設 (ただし兼六園と金沢城公園を除く)	247万人 (平成16年)	300万人 (平成27年)



## 8 project 「生涯健康社会」形成プロジェクト

高齢化が進む中、全てのライフステージにわたって市民の心と身体の健康づくりを支援するとともに、住みなれた地域で支え合い、健やかで豊かに暮らすことができる生涯健康福祉社会を形成し、安心して暮らせる金沢をつくります。

- 〈主な事業〉
- 高齢者を支える仕組みづくり
  - 高齢者の生きがい創出
  - 生涯スポーツの推進
  - 障害のある人の自立支援
  - コミュニティ活動の支援

〈数値目標〉

項目	現状値	目標値
小規模多機能型居宅介護の事業所数	0箇所 (平成17年度末)	57箇所 (平成26年度末)
成人の運動・スポーツの実施率	49.2% (平成16年9月)	70% (平成26年度)
ボランティアセンターの登録者数	14,223人 (平成16年度末)	20,000人 (平成27年度末)
シルバー人材センターの就業率	67.3% (平成16年度)	75% (平成25年度)



01 計画の概要

02 計画の基本指標

03 計画の推進体制

計画策定の背景と課題

05 103つの重点プロジェクト

9 project

「子育ての喜びが実感できるまち」推進プロジェクト

ライフスタイルの変化に対応した、地域や世代を越えた新しい子育て支援の充実を図ります。また、地域社会が一体となって子育てを行う環境をつくり、安心して子どもを産み育てることのできる金沢をつくります。

〈主な事業〉

- 子育て支援体制の充実
- 子育て意識の啓発と情報提供
- 子どもの育成環境の整備
- 男女共同参画社会の推進
- コミュニティ活動の支援

〈数値目標〉

項目	現状値	目標値
ユースリーダー創生塾等修了者数 *ユースリーダー及び地域サポーター	56人 (平成17年度末)	206人 (平成27年度末)
ファミリーサポートセンター会員数	442人 (平成16年度末)	1,500人 (平成27年度末)
子育てを楽しんでいる保護者の割合	75.8% (平成16年2月)	85% (平成27年度)
父親ネットワークを構成するグループ数	20グループ (平成16年度)	58グループ (平成27年度)
プレーパーク(冒険遊び場)の年間開催数	15回 (平成17年度)	50回 (平成27年度)

3つの目標  
10の重点プロジェクト



10 project

市民と支え合う「安全・安心な暮らし」実現プロジェクト

市民の日常生活を脅かす自然災害や犯罪に対し、的確に対応できる都市基盤の整備や機能の充実を図り、災害に強いまちづくりを進めるとともに、警察、消防、地域コミュニティと連携した防災・防火・防犯・交通安全活動を推進します。

〈主な事業〉

- 防災計画の見直しと体制の強化
- 地域防災・防犯活動の支援
- 消防・救急体制の強化
- 除排雪体制の強化
- 交通安全の推進

また、高齢者や子どもなどの弱者をねらう犯罪を未然に防ぐ取り組みを積極的に進めるとともに、食に関する情報提供の充実にも努めるなど、市民とともに支え合う安全で安心な金沢をつくりたい。

〈数値目標〉

項目	現状値	目標値
住宅等の耐震化率 *住宅等：専用住宅及び店舗その他の併用住宅	66% (平成15年10月)	90% (平成27年度)
救命講習受講者数	31,111人 (平成17年10月末)	60,000人 (平成27年度末)
年間交通事故死者数	28人 (平成16年)	20人以下 (平成27年)
一般住宅での火災警報器設置率	約9% (平成13年：総務省 消防庁発表の推計値)	100% (平成27年度末)



【10の重点プロジェクトと主な事業一覧】

10の重点プロジェクト	主な事業	内容
1. 世界に開かれた「交流都市」形成プロジェクト	国際交流拠点の整備・充実	金沢港の整備・充実 金沢港隣接地区の企業集積 小松空港の国際化 コンベンションやメッセ機能の整備・充実 国際機関等の誘致 ものづくりに関する国際的イベントの誘致
	圏域交流の推進	圏域交流の推進 圏域行政の推進 学術文化政令指定都市への移行
	新幹線開業に向けた整備・促進	北陸新幹線の建設 新幹線開業を見据えた駅周辺整備 並行在来線の第三セクター設立 ストロー現象への対応 交流人口の増加に向けた開業効果の活用 国際コンベンションの誘致
	コンベンションの振興	産業観光の充実 コンベンションと観光の連携 サポートシステムの強化
2. 魅力と賑わいのある「快適都市」創造プロジェクト	新たな芸術活動の創造(再掲)	人が集い創造を育む場づくり 市民の文化・芸術活動の育成 音楽文化の振興 映像文化・舞台芸術の振興
	中心市街地の活性化	個性を活かした美しいまちづくり 暮らしの良さを実感する定住促進 元気な商店街・都心ビジネスの形成 人・環境にやさしいまちなか交通の確立 まちなか交流活動の促進
	郊外住環境の整備	土地区画整理事業の推進 優良住宅地の供給 いい街金沢住まいづくり奨励金 かなざわ定住推進ネットワーク活動
	都市圏・都市内道路の整備・充実	外環状道路の整備 内・中環状道路の整備 主要幹線道路の整備 その他の道路の整備 TDM(交通需要マネジメント)施策の推進
3. 基幹・先端・ニッチ・クリエイティブな「ものづくり産業」創出プロジェクト	公共交通の活性化	バスの魅力・利便性の向上 ふらっとバスの運行 交通結節機能の強化 既存鉄道の活用 新交通システムの導入検討
	金沢ナンバーを活用した地域振興	金沢ナンバーの早期普及推進 住民組織の広域連携による交通マナーの向上 地域の素材を生かした地域振興、広域観光の推進 新たなものづくりの推進
	ファッション産業の育成・振興	ファッション情報の発信と販路の拡大 アート・ビジネスの新たな展開支援 ファッションデザイン教育の充実 金沢美術工芸大学、美術館、産業界との連携の促進
	企業立地の促進	工業団地の整備 地域特性に応じた企業立地の促進 新ビジネスの創業支援
4. 子どもとともに育つまち「次代を担う人材」育成プロジェクト	学術交流の推進	学都の利点を活かした企業立地 金沢市・大学間連絡会を活用した産学連携の強化 学都金沢まちづくりブレイン・トラスト(仮称)の編成 金沢独自の素材研究の推進 金沢まちづくり市民研究機構の活動充実 学術ロードの整備・充実
	国際交流の推進	姉妹都市交流の拡充 民間国際交流団体等のネットワークの充実 多文化共生社会の実現 行政情報の多言語化
	安定した雇用の創出	常用雇用の促進、雇用奨励金制度等の充実 職業紹介事業の強化・充実 勤労者の福利厚生等の充実 子どもに対する職業観の醸成 大学卒業生の流出防止
	子どもの体験・交流機会の創出	子どもの様々な体験・交流の推進 子どもの文化活動の推進 子どもの理科学体験の推進 子どもの読書活動の推進 子ども向け図書館の充実
「学校教育金沢モデル」の推進	玉川こども図書館(仮称)の整備	豊かな感性を育むプログラムの展開 魅力ある読書空間づくり 子どもの読書活動を推進するセンター機能
	「学校教育金沢モデル」の推進	2学期制を活かしたきめ細かな指導と評価 学習指導基準金沢スタンダードの実践 小中一貫英語教育の充実 それぞれの子どもに応じた授業の充実
	地域に開かれた学校づくり	学校施設の開放 学校評議員制度・スクールモニター制度の実施 スクールフォーラムの開催 全市一斉学校公開週間の実施 外部評価の実施

10の重点プロジェクト	主な事業	内 容
4. 子どもとともに育つまち 「次代を担う人材」 育成プロジェクト（続き）	金沢ゆかりの文化の保存・活用	金沢ゆかりの文化財・資料の収集・保存 金沢ゆかりの文化の活用 文化教育の推進 ふるさと教育の推進 文化施設のリニューアル 効果的な子育て情報の提供 子育てに関する学習・相談の充実 子育てに対する意識変革の推進 次代の親の育成と若者の自立支援 事業所等に対する啓発
	子育て意識の啓発と情報提供（再掲）	
5. 潤いのある自然に満ちた 「人と地球環境」 共生プロジェクト	農林業等の担い手の育成	認定農業者等大規模農家の育成 集落営農の育成 金沢農業大学校による担い手の育成 金沢ふるさと振興センターの機能強化 河北潟の水質浄化の研究・推進 保全区域の指定 生物種の生息環境の保全 こなん水辺楽校の運営 海岸の防風・防砂の保安林の整備
	自然環境の保全	
	エネルギー・資源の有効利用	省エネルギーの推進 新エネルギーの導入 資源の有効利用 清らかな水環境の整備 地下水の涵養
	環境にやさしい活動の推進	環境情報の提供 環境教育・環境学習の推進 事業者に対する環境配慮意識の啓発 市民の環境保全活動の促進
	循環型社会の推進	ごみ減量の啓発・指導 民間リユースの拡大 リサイクルの促進 循環型社会推進のための次世代(子ども)啓発 事業系廃棄物の資源化の促進
6. 古いものと新しいものが 調和する 「美しい景観」 形成プロジェクト	地域資源を活かしたまちづくり活動の支援	都市計画マスタープランの見直し まちづくり協定の締結促進 地区計画の締結促進 旧町名の復活 中心市街地での土地区画整理事業の活用検討 緑の基本計画の見直し 公園愛護委託及び公園等里親（アダプト）制度の推進 保存樹・保存樹林、景観樹・景観樹林の指定 市民協働の森づくり 緑と花の相談員・緑の少年団の育成
	緑化の推進	
	伝統的都市景観の保全	伝統環境の保存 伝統的建造物群保存地区の保存と新規指定 こまちなみの保存 町家の再生・活用 斜面緑地の保全 用水・みち筋の保存・再生 寺社風景の保全
	新しい都市景観の創造	近代的都市景観の創出 沿道景観の形成 道路標識の見直し 屋外広告物の規制・誘導 夜間景観の形成
	文化遺産の保存	金沢城物構堀、辰巳用水、前田家墓所の調査・保存整備 市民参加による調査の実施 文化財の指定と公開 歴史文化の里の創出
7. 文化・芸術が未来を拓く 「多彩な空間・活動」 創造プロジェクト	ミュージアムとまちとの共生	金沢21世紀美術館での企画展示・収集保存 美術館と学校の連携推進 美術館を核とした芸術交流活動の推進 学校の自主性・自律性の向上 中学校学校選択制の実施 学校図書館の充実 美術館や伝統文化を活かした教育の推進 情報教育の推進
	特色ある教育の推進	
	子どもの体験・交流機会の創出	子どもの様々な体験・交流の推進 子どもの文化活動の推進 子どもの理科学体験の推進 子どもの読書活動の推進 希少伝統工芸の保存・継承 伝統芸能の保存・継承 金沢職人大学校の運営 日常生活での民俗文化や食文化の継承
	芸能・工芸・食文化の保存・継承	
	新たな芸術活動の創造	人が集い創造を育む場づくり 市民の文化・芸術活動の育成 音楽文化の振興 映像文化・舞台芸術の振興

10の重点プロジェクト	主な事業	内 容
8. 「生涯健康社会」 形成プロジェクト	高齢者を支える仕組みづくり	地域ケアのための体制づくり 地域包括支援センターの機能拡充 介護予防の推進 在宅サービスの拡充 高齢者の防災対策の強化 社会福祉協議会等の充実
	高齢者の生きがい創出	高砂大学・同大学院の運営 職業紹介事業の強化・充実 常用雇用の促進 シルバー人材センターの充実 地域サロンの充実
	生涯スポーツの推進	生涯スポーツに親しむ市民の育成 生涯スポーツ社会の実現に向けたスポーツ活動体制の整備 活用しやすいスポーツ施設の充実 市民にわかりやすいスポーツ振興システムの構築
	障害のある人の自立支援	障害のある人の権利擁護 障害のある人の外出支援 就労の促進 家族・住まいへの支援 障害のある人の防災対応の強化 ボランティア活動に対する支援 ボランティア活動の担い手育成 町会等の地域活動に対する支援 地域福祉活動に対する支援 広見等のコミュニティ空間の保存及び活用 NPO活動等への支援
9. 「子育ての喜びが 実感できるまち」 推進プロジェクト	子育て支援体制の充実	子育て支援拠点の整備及び機能の充実 子育てと仕事を両立する環境づくり 緊急時等の一時的な子育て支援策の充実 地域の子育てネットワーク化の推進 経済的な支援の充実
	子育て意識の啓発と情報提供	効果的な子育て情報の提供 子育てに関する学習・相談の充実 子育てに対する意識変革の推進 次代の親の育成と若者の自立支援 事業所等に対する啓発
	子どもの育成環境の整備	リーダー、指導者の養成 父親の子育て参加の促進とネットワークの構築・拡充 金沢子ども自遊空間サポート事業の実施 方針の立案及び決定過程への女性の参画の拡大 自分らしく生きるための意識づくりと男女平等の風土づくり 女性の人権が守られる社会づくり 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援 国際社会を視野に入れた男女共同参画の推進
	男女共同参画社会の推進	ボランティア活動に対する支援 ボランティア活動の担い手育成 町会等の地域活動に対する支援 地域福祉活動に対する支援 広見等のコミュニティ空間の保存及び活用 NPO活動等への支援
10. 市民と支え合う 「安全・安心な暮らし」 実現プロジェクト	防災計画の見直しと体制の強化	都市の耐震化・不燃化 浸水・地すべり対策の推進 地域防災計画の見直し ハザードマップの作成 国民保護対策の充実
	地域防災・防犯活動の支援	地域自主防災組織の育成 消防団や防火団体等の育成・強化 住宅における防災対策の推進 地域の自主防犯活動の促進 街路灯や防犯灯の整備支援 防犯ビデオカメラシステムの管理・運用
	消防・救急体制の強化	災害初動体制の整備 広域応援体制の強化 耐震型防火水槽の設置 救急・救助体制の整備 消防救急無線のデジタル化
	除排雪体制の強化	冬期間の幹線道路の交通確保 生活道路の除雪における住民参加と支援 環境に配慮した消雪装置の設置 積雪時の歩行者動線の確保
交通安全の推進	高齢者に対する交通安全教育の推進 子どもに対する交通安全教育の推進 交通安全施設の整備 交通マナーの向上	

01 計画の概要

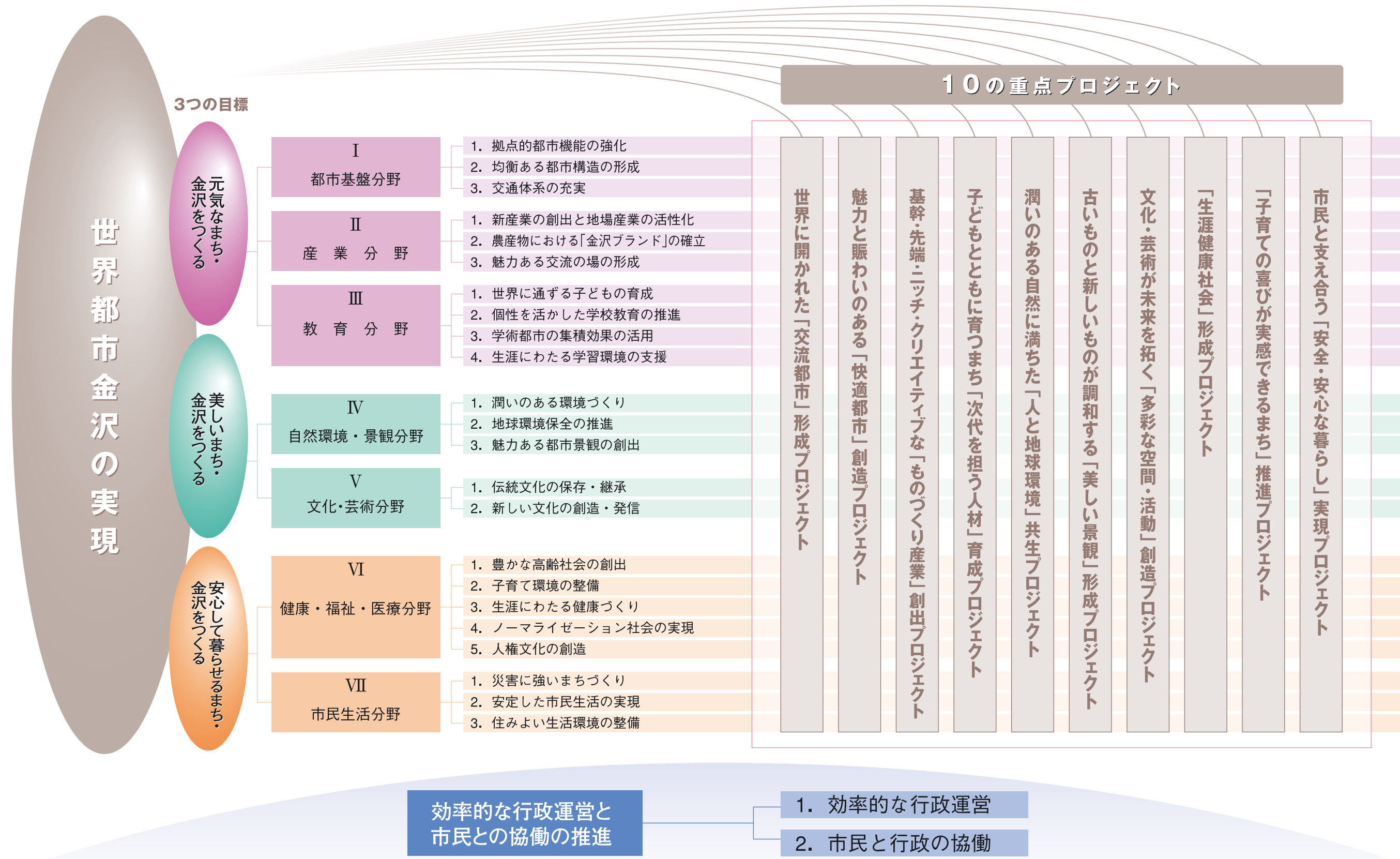
02 計画の基本指標

03 計画の推進体制

計画策定の背景と課題

05 103つの目標とプロジェクト

### 3つの目標・10の重点プロジェクトと分野別施策体系との関係



01 計画の概要

02 計画の基本指標

03 計画の推進体制

計画策定の背景と課題

05 103つの重点プロジェクト